

令和 2 年 3 月 13 日

文化庁 共同研究事業事務局 御中

機 関 名 北海道大学観光学高等研究センター

代表者名 西山 徳明

文化庁・大学等共同研究事業成果報告書

文化庁と大学・研究機関等との共同研究事業について、下記のとおり報告します。

		☒ 公募型共同研究	☐ 提案型共同研究
1 名 称	歴史文化基本構想の評価と今後の在り方		
2 期 間	平成 31 年 4 月 1 日 から 令和 2 年 3 月 31 日まで		
3 研究成果	3 年間の共同研究の 3 年目に当たる本年度は、平成 30 年度申請時に 3 か年の事業計画書で示した内容 1～6 のうち、以下の 2 つの内容を実施した。内容 2 については、3 月 6 日から 8 日に、平成 19 年の企画調査会で起案された歴史文化基本構想のひな形となった太宰府市の文化資源の喪失状態の追跡調査を実施した。内容 3 については、9 月 26, 27 日に京都にて開催した第 2 回の「文化財保存活用地域計画等連絡協議会」において、文化財保護法の改正と地域計画の策定に向けた全国自治体へのヒアリングと討議を通じて成果を得るとともに、共同研究構成研究者による複数自治体に対して文化財保存活用地域計画策定に関するアドバイスを行うなどの成果還元ができた。特に内容 3 については、5 月 27 日、8 月 19 日、3 月 10 日（於 京都）の計 3 回の共同研究員（大学）と地域文化創生本部調査官・担当者との協議を実施し、これら成果を過去 2 年間の成果と共にまとめ、次年度以降に日本都市計画学会または日本建築学会に論文発表すると共に、商業出版に結びつけていく予定である。 ➤ 内容 2：地方・地域における未指定文化財喪失の近況分析（追跡調査） ➤ 内容 3：歴史文化基本構想策定済み市区町村が制度を運用する際の課題の分析		

4 その他	*文化庁と大学・研究機関等との共同研究事業についてのご意見、ご要望等ありましたらこちらにご記入ください。
-------	---